

歴史

- ▶ 始まりは、昭和56年の「びわこ国体」で米原市（旧伊吹町）が**ホッケー競技会場**に選ばれたこと。
- ▶ それ以来、ホッケーを愛し育て続けた結果、地元のスポーツ少年団、中学校、高等学校は、**全国トップレベルを維持**し、地域スポーツとして定着している。
- ▶ 米原出身の**オリンピック選手を多数輩出**！



課題

- ▶ **人口減少・若者の流出**
- ▶ 大学卒業後、米原に帰りホッケー競技を続けながら仕事ができる就職先が地域に少ない。
- ▶ ふるさと米原への恩返し、指導等活躍する場が少ない。
- ▶ 市内全域のホッケー競技人口の増加と人気度の向上（メジャー化）



取組 内容

- ・ 国際レベルのホッケー競技場を有する強みを生かす取組
企業や大学チームの合宿先としての誘致
地域や子どもたちへのホッケー指導・交流
ジャパンリーグ等のトップレベルの技術を身近で魅せる
- ・ 2025年開催の国民スポーツ大会の新たなレガシーの創出
スポーツボランティア支援制度の創設
ジュニア・トップアスリートの育成、機運醸成
- ・ 地域に根差したトップクラブチームの発展と躍進に向けた支援
戦略的なクラブチームの露出機会の創出
ホッケーの普及活動、子どもたちの夢と希望の道しるべに
- ・ アスリートとして雇用していただける地元や近隣企業の拡大



写真提供：BlueSticks SHIGA



写真提供：BlueSticks SHIGA

得られる 成果

ホッケー競技の**聖地**へ
日本のホッケー**競技人口の増加とレベルアップ**、**メジャー化**
米原っ子が、米原で育ち、米原で活躍する**好循環**の創出
スポーツによる**交流人口の拡大**
スポーツツーリズムによるインバウンドの推進

寄附 をする メリット 等

市ウェブサイトへの企業名掲載・感謝状贈呈（100万円以上）
法人関係税の軽減（寄附額の最大9割）
「スポーツ（ホッケー）を応援する」企業イメージの向上